



アズウィッシュの開催行事

日程・時間は予定に付き、変わる場合があります

★2015年8月 2day SSTワークのご案内

他者の声を聴き、自己との関わりを深め充実を得るためのワーク！

傾聴スキルや、自他交流を通じて、心のつながりの感度を高めるメニューです！

◆日時：2015年8月7日（金）時間：19：00～21：30 北区民センター [傾聴ワーク1]

2015年8月8日（土）時間：10：00～21：30 大淀コミュニティセンター

[コミュ・ワーク(心の交流のワーク)・レクチャー・傾聴ワーク2・コミュ・ワーク(ワーク1のワーク)]

会費：下記参照 定員：12名 完全予約制（インターネット予約）

参加資格：高機能広汎性発達障害の当事者（診断の有無は問いません）支援者・親御さんも若干募集！

※コース1の予約者を最優先。コース2の方は、一旦仮受付しお断りする場合があります

【コース1】SST2day ワーク（SST傾聴ワークとSSTコミュニケーションワーク）

8/7 19：00～8/8 21：30（2日間フル参加） 12,000円

（傾聴と自他交流により、自己理解を深めるワーク）参加枠①②③④⑥⑦

【コース2】SST コミュワークと当事者限定 GW 8/8 10：00～21：30

（1日間・終日参加） 7,800円

（自他交流と自己内省のワーク）参加枠②⑤⑥⑦

【コース3】当事者限定 GW 8/8 14：00～17：00（半日参加）会費 1000円

（グループワーク）参加枠⑤

（注：内容・時間は、当日の進行により変更となる場合があります）

アズウィッシュでは、カウンセラーがファシリテーターを務め、ゆったりと過ごせるような場をご提供いたします。人との関わりを通じて、自己肯定感の回復を目的とし、イベントを開催しています。

【8/7】

① 19：00～21：30

傾聴ワーク1・2

【8/8】

② 10：00～12：30

コミュニケーションワーク1

（他者との心の交流促進）

③ 13：30～15：30

レクチャー（定型発達とのコミュニケーション理解）

④ 15：45～17：15 傾聴ワーク3

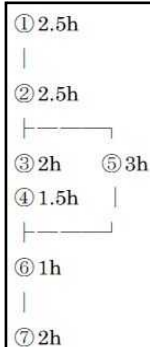
⑤ 14：00～17：00

当事者限定 GW

⑥ 18：15～19：15 傾聴ワーク4

⑦ 19：30～21：30

コミュニケーションワーク2（ワーク1、自己内省のワーク）



★SST コミュニケーション・ワーク 構成的エンカウンターやディスカッションを通じて人と関わる自分を見付け、発達障害の特性理解・自己確立の促進、無理のない社会適応を目指します。

【講座内容】①質問を通じて初対面の人と打ち解けるワークと色紙を作った自他の心の交流ワーク

②写真のコラージュを通じて自分自身の内面と出会うワーク（注：内容は、変更となる場合があります）

★SST 傾聴ワーク “人の話の聴き方講座” 話の聴き方を学ぶ他に、自分の心の在り方・動き方を確認しながら、自他の理解能力を高め、会話を通じて相互に思いをやり取りする力を養います。

【講座内容】①他者の声を聴く（話の聴き方のポイント）②聴き手が語り手のことを本当に尊重すること③そのままを聴く（同調や同感でない聴き方）④自分の声を聴く（自己一致・自己開示・純粋性）

（注：内容は、変更となる場合があります）

★当事者限定グループワーク 当事者のみが参加できる心理カウンセリングのグループ。同じ境遇の者が集まり、悩みを語り合う中で問題解決をめざし、自己肯定感を取り戻すためのワーク。

【SST ワークに関するご注意点】注1：SST ワークへの参加には、当会かこころびあビレッジのグループワーク参加経験3回以上が必須！参加条件：高機能広汎性発達障害の当事者のみ（診断の有無は問いません）注2：・原則、コースごとの一括参加となります。注3：今回の2daySST ワークが、当会 SST ワークへの初参加であっても、入

会金 2,000 円は頂戴しません。注4：SST ワークは原則 18 歳になった 4 月以降とします。それ未満のご年齢の参加希望者には、お預けできない場合や、加配サポーターを一

人お付けし会費のほかに 2 千円/日がかかる場合がございます。個別にお問い合わせください。注5：今回の2day ワークはコース1を優先受付です。コース2の希望者は一旦借受

受けしますが、コース1受講者で定員に達した場合は、参加をお断りする場合があります。ご了承のうえ、お申し込みください。注6：SST ワークへの参加にあたって、重篤な精

神疾患のある方は、主治医の許可を取得願います。また SST ワークの性格上、二次障害などの症状によっては、ご参加をお断りできない場合もございます。

発達障害者自立支援・各種研修・啓発活動

AsWish

特別非営利活動法人(NPO 法人)

アズウィッシュ

自立を望む発達障害者の会

「as wish」とは

「望みと共に」という意味で

当事者さんお一人お一人と

それぞれが望まれる自立のスタイルを

共に探すお手伝いをして

その道を模索するところに

寄り添ってまいります。

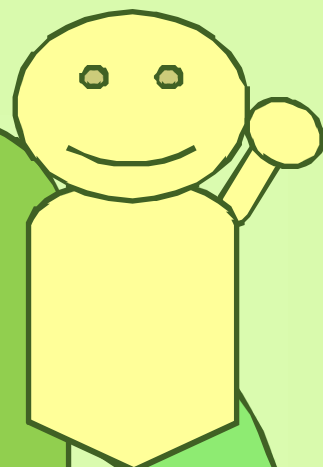


当事者支援

SST ワークは、発達障害者の自立と安定就労を目指すためのステップです。

発達障害の発達の遅れは、**成人に必要な自己一致（自己アイデンティティの確立）の未確立**を起しがちです。人は人生を歩むときに、自分の得手不得手を自覚し、周囲との差を理解し、自分に出来て努力することと、自分には向いていず回避すべきことを使い分けて、進路や行動を判断する必要があります。これが出来るためには、思春期～青年期に対人関係を積み、**自己肯定感**と**自己効力感**を育むことが大切ですが、周囲から障害上の困難・苦手に理解を得られなかった発達障害児・者は「そんなことではだめ」「しっかりしないとあなたが困るのよ」と叱責を受け続け、否定体験ばかりを積み上げてしまっています。周囲からの否定的な反応ばかりをもらってきた彼らに、自分を正しく理解し、自己確立するのが難しいのは、当然ともいえます。

アズウィッシュでは、カウンセラーが配慮した空間の中で、色々なワークメニューに取り組むことで、**人と関わる自分を見付け、自分らしい生き方の方針を作り直す作業**を行います。そんな中で、参加者が、**自らの求める自立の在り方を探すお手伝い**をしてまいります。自分で納得して造り上げた自分を持たずに職場で働くことは、鎧も着ず人戦場に出向くようなものです。発達障害があると日常生活の中では得られにくい自己理解と自己確立を、アズウィッシュの活動で促進し、**自分らしい過剰適応のない社会適応を見付けていく作業**を、スタッフと共にしていきたいと考えております。



カウンセリング
手法の活用

心理支援で自立を実現

アズウィッシュがご提供する場が、参加する方々にとって、安心して過ごせる場であると共に
ゆったりと自分を見つめなおせる場となれることを、スタッフ一同願っております